

2018年 9月18日

京成電鉄株式会社

輸送の安全確保に関する取り組みをご紹介 「安全報告書2018」を公開しました

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、輸送の安全確保に関する取り組みを、ご利用のお客様や地域の皆さまに広くご理解いただくため、9月18日(火)より、「安全報告書2018」を公開しました。

安全報告書は、鉄道事業法第19条の4に基づき、2007年から毎年発行しているものです。今回発行した「安全報告書2018」では、2017年度に実施した日暮里駅のホームドア設置や各種訓練の内容など、京成電鉄の輸送の安全確保に関する取り組みについて、分かりやすく紹介しています。ぜひ、ご一読ください。

「安全報告書2018」の詳細は以下のとおりです。

1. 公開日 2018年9月18日(火)
2. 公開方法 京成電鉄ホームページ内(IR/会社情報ページ)に掲載
<http://www.keisei.co.jp/keisei/ir/csr/safety.html>
3. 内容 (1)ご利用の皆さまへ(社長挨拶)
(2)安全方針、安全目標及び安全重点施策
(3)安全管理体制と安全管理方法
(4)安全対策の実施状況(ハード対策)
(5)安全対策の実施状況(ソフト対策)
(6)輸送の安全の実態
(7)お客様・地域の皆さまとの連携
(8)安全報告書へのご意見募集



「安全報告書2018」

以上